



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
 コード番号 6337 URL <https://www.tesec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 戸田 雄介 TEL 042-566-1111
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月9日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,567	△5.5	301	△30.7	564	△16.3	463	8.3
2025年3月期	5,892	△31.6	434	△74.9	674	△68.4	427	△71.8

(注) 包括利益 2026年3月期 1,003百万円 (555.8%) 2025年3月期 153百万円 (△93.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	86.49	—	3.3	3.6	5.4
2025年3月期	77.25	—	3.0	4.3	7.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	15,896	14,200	89.3	2,723.06
2025年3月期	15,474	14,165	91.5	2,585.77

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,198百万円 2025年3月期 14,163百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,464	△1,402	△1,094	3,166
2025年3月期	1,767	△900	△495	4,063

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	383	90.6	2.7
2026年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00	521	115.6	3.8
2027年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		95.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	13.2	450	49.5	590	4.5	540	16.6	104.67

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	5,578,695株	2025年3月期	5,778,695株
2026年3月期	364,442株	2025年3月期	301,142株
2026年3月期	5,354,602株	2025年3月期	5,533,314株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,063	△8.0	332	△28.4	717	△19.0	624	△1.4
2025年3月期	5,503	△31.4	463	△68.5	885	△54.7	633	△55.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	116.64	—
2025年3月期	114.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	14,504	13,202	91.0	2,531.93
2025年3月期	13,896	13,102	94.3	2,391.99

(参考) 自己資本 2026年3月期 13,202百万円 2025年3月期 13,102百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	13
(1) 受注及び販売の状況	13
(2) 役員の変動	13

1. 経営成績等の概況

（1）経営成績に関する分析

①当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、地政学的緊張や米中貿易摩擦の長期化により不透明な状況が続きました。

米国では高関税による物価上昇懸念と雇用軟化を背景に利下げが実施され、欧州では外需不安や政治リスクが景気の下押し要因となりました。中国では不動産低迷や過剰生産、出生率低下等の構造的課題が重荷となり、日本では企業収益や株価が堅調な一方、円安・物価高によるコスト増もあり、景気回復は緩やかにとどまりました。

半導体業界におきましては、生成AI向けのGPU、ASIC、HBM(High Bandwidth Memory)への需要が好調に推移しましたが、非AI分野では在庫調整の影響を受け、需要は伸び悩みました。当社のテスト分野が対象とするパワー半導体市場では、EV（電気自動車）需要の減速に加え、海外メーカーとの競争激化を背景に、半導体関連企業による投資抑制や業界再編の動きが相次ぎました。

このような環境において、当社は顧客ニーズに応える製品の開発に注力するとともに、パワーデバイス用テストやMAPハンドラ、新たにリリースしたリードフレームストリップハンドラなどを軸として、実機デモの実施や国内外の展示会への参加、トップセールスを通じた積極的な販売活動を展開しました。また、中期計画に基づく人的資本関連の成長投資として、株式給付信託（J-ESOP）の導入や従業員持株会における奨励金付与率の引き上げを行い、従業員の企業価値向上への意識醸成とエンゲージメント向上に努めました。

以上の結果、受注高は54億62百万円（前期比35.1%増）、売上高は55億67百万円（同5.5%減）、受注残高は25億56百万円（前連結会計年度末比4.0%減）となりました。製品別売上高は、ハンドラ25億47百万円（前期比53.9%増）、テスト19億74百万円（同34.8%減）、パーツ等10億46百万円（同13.5%減）となりました。

損益面は、減収に伴う売上総利益の減少等により、営業利益は3億1百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益は5億64百万円（同16.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は4億63百万円（同8.3%増）となりました。

②次期の見通し

生成AIの普及に伴うデータセンターの増強、自動運転技術（ADAS）の普及に向けたEVシフトなどのカーボンニュートラルへの取り組みが世界的なトレンドとなるなか、半導体製造装置市場は、短期的には変動しつつも中長期的には堅調な成長が予想されます。

このような状況を踏まえ、当社はシクリカルな市場環境下にあっても需要拡大を背景とした中長期的な成長を目指すべく、2025～2027年度を対象期間とする中期計画「Enjoy2.1」を策定の上、各種の施策に取り組んでおります。

次期につきましては、ハンドラの受注回復が継続する一方で、テストは引き続きダウントレンドと想定し、売上高63億円（当期比13.2%増）を予想します。損益面は、中長期的視点から研究開発への投資継続を見込み、営業利益4億50百万円（同49.5%増）、経常利益5億90百万円（同4.5%増）を予想します。また、第1四半期において純投資目的で保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益を特別利益として計上することから、親会社株主に帰属する当期純利益は5億40百万円（同16.6%増）を予想します。詳細につきましては、本日公表の「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想の前提となる米ドルの為替レートは155円、為替感応度は1円安で18百万円程度の営業利益増と想定しております。

③利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。この基本方針の下、株主の皆様に安心して長期保有いただけるよう、2025～2027年度を対象期間とする中期計画「Enjoy2.1」では、DOE（連結株主資本配当率）4%を目安として、業績変動の有無にかかわらず安定的な配当を実施する方針です。

また、従来の期末一括配当では株主還元のタイミングが期末に集中することから、配当利回り水準の通年での可視化や株価変動の平準化、安定保有の促進を図るため、新たに中間配当を導入し、配当の受取機会を年2回に分散いたします。次期の配当につきましては、年間配当100円（中間配当50円、期末配当50円）を予想しております。

なお、自社株買いにつきましては、資金状況や株価の動向等を踏まえ、引き続き機動的に実施してまいります。

（2）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、受注、売上の低迷や、自社株買い等の資本収益性向上に向けた資金配分に伴い、現金及び預金、たな卸資産、売掛金が減少した一方、有価証券および投資有価証券が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億21百万円増加し、158億96百万円となりました。

負債は、買掛金や繰延税金負債が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ3億86百万円増加し、16億96百

万円となりました。

純資産は、配当金の支払に伴い利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ35百万円増加し、142億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、下記の各キャッシュ・フローによる増減により、前連結会計年度末に比べ8億97百万円減少し、31億66百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、14億64百万円のプラス（前期は17億67百万円のプラス）となりました。これは主に、棚卸資産の減少額、売上債権の減少額、税金等調整前当期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、14億2百万円のマイナス（同9億円のマイナス）となりました。これは主に、有価証券および投資有価証券の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、10億94百万円のマイナス（同4億95百万円のマイナス）となりました。これは主に、配当金の支払および自己株式の取得によるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用につきましては、今後の諸情勢を踏まえ、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,352	3,499
電子記録債権	69	59
売掛金	1,782	1,386
有価証券	198	1,734
金銭の信託	—	1
製品	131	134
仕掛品	1,840	1,494
原材料	786	562
未収還付法人税等	34	17
未収消費税等	—	104
その他	108	103
貸倒引当金	△4	△22
流動資産合計	9,300	9,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,554	2,491
減価償却累計額	△2,244	△2,187
建物及び構築物 (純額)	310	304
機械装置及び運搬具	123	139
減価償却累計額	△114	△121
機械装置及び運搬具 (純額)	8	17
工具、器具及び備品	706	766
減価償却累計額	△629	△687
工具、器具及び備品 (純額)	76	78
土地	1,440	1,434
建設仮勘定	4	—
有形固定資産合計	1,840	1,834
無形固定資産		
ソフトウェア	11	13
ソフトウェア仮勘定	340	380
技術関連資産	184	135
その他	2	2
無形固定資産合計	539	532
投資その他の資産		
投資有価証券	3,399	4,022
破産更生債権等	—	36
退職給付に係る資産	164	235
繰延税金資産	1	0
保険積立金	208	184
その他	20	9
貸倒引当金	—	△36
投資その他の資産合計	3,794	4,453
固定資産合計	6,174	6,820
資産合計	15,474	15,896

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	74	216
未払金	86	100
短期借入金	40	—
1年内返済予定の長期借入金	47	44
未払費用	115	115
契約負債	161	151
未払法人税等	41	160
賞与引当金	143	139
製品保証引当金	47	29
修繕引当金	29	28
その他	47	46
流動負債合計	834	1,032
固定負債		
長期借入金	276	216
退職給付に係る負債	56	59
株式給付引当金	—	37
資産除去債務	10	10
繰延税金負債	129	337
その他	2	1
固定負債合計	475	663
負債合計	1,309	1,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,382	3,370
利益剰余金	7,979	7,676
自己株式	△620	△811
株主資本合計	13,262	12,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	765	1,208
為替換算調整勘定	135	232
その他の包括利益累計額合計	900	1,440
非支配株主持分	1	1
純資産合計	14,165	14,200
負債純資産合計	15,474	15,896

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	5,892	5,567
売上原価	3,634	3,400
売上総利益	2,257	2,167
販売費及び一般管理費		
販売手数料	125	116
荷造運搬費	37	40
役員報酬	152	180
株式報酬費用	20	31
給料手当及び賞与	469	460
法定福利費	67	64
賞与引当金繰入額	43	37
修繕引当金繰入額	1	—
減価償却費	22	21
のれん償却額	4	—
研究開発費	337	353
貸倒引当金繰入額	4	54
その他	537	506
販売費及び一般管理費合計	1,822	1,866
営業利益	434	301
営業外収益		
受取利息	77	92
受取配当金	42	53
為替差益	—	96
投資有価証券売却益	1	1
有価証券償還益	115	19
その他	20	37
営業外収益合計	257	302
営業外費用		
支払利息	1	6
為替差損	5	—
保険解約損	2	22
支払手数料	4	4
その他	2	5
営業外費用合計	16	38
経常利益	674	564
特別利益		
固定資産売却益	—	3
投資有価証券売却益	—	173
特別利益合計	—	176
税金等調整前当期純利益	674	741
法人税、住民税及び事業税	261	267
法人税等調整額	△13	10
法人税等合計	247	278
当期純利益	427	463
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	427	463

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	427	463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△339	443
為替換算調整勘定	65	96
その他の包括利益合計	△274	540
包括利益	153	1,003
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	152	1,003
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,381	7,939	△540	13,301
当期変動額					
剰余金の配当			△387		△387
親会社株主に帰属する当期純利益			427		427
自己株式の取得				△99	△99
自己株式の処分		1		19	21
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	1	40	△80	△38
当期末残高	2,521	3,382	7,979	△620	13,262

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,104	70	1,175	1	14,477
当期変動額					
剰余金の配当					△387
親会社株主に帰属する当期純利益					427
自己株式の取得					△99
自己株式の処分					21
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△339	65	△274	△0	△274
当期変動額合計	△339	65	△274	△0	△312
当期末残高	765	135	900	1	14,165

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,382	7,979	△620	13,262
当期変動額					
剰余金の配当			△383		△383
親会社株主に帰属する当期純利益			463		463
自己株式の取得				△599	△599
自己株式の処分		△3		18	14
自己株式の消却		△8	△382	391	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△12	△303	△190	△505
当期末残高	2,521	3,370	7,676	△811	12,757

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	765	135	900	1	14,165
当期変動額					
剰余金の配当					△383
親会社株主に帰属する当期純利益					463
自己株式の取得					△599
自己株式の処分					14
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	443	96	540	0	540
当期変動額合計	443	96	540	0	35
当期末残高	1,208	232	1,440	1	14,200

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	674	741
減価償却費	113	119
のれん償却額	4	—
株式報酬費用	20	53
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	54
受取利息及び受取配当金	△120	△145
支払利息	1	6
為替差損益 (△は益)	△5	△49
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	△175
有価証券償還損益 (△は益)	△115	△19
固定資産除売却損益 (△は益)	1	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	597	410
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,093	568
仕入債務の増減額 (△は減少)	△145	118
未収消費税等の増減額 (△は増加)	259	△104
未収入金の増減額 (△は増加)	0	0
未払費用の増減額 (△は減少)	△24	0
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△32	△18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	9	△71
修繕引当金の増減額 (△は減少)	1	△1
長期未払金の増減額 (△は減少)	△1	—
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	△36
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13	6
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△154	0
小計	2,200	1,457
利息及び配当金の受取額	112	142
利息の支払額	△1	△6
法人税等の還付額	0	24
法人税等の支払額	△544	△154
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,767	1,464
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15	△13
定期預金の払戻による収入	8	10
有価証券の取得による支出	△313	△969
有価証券の売却及び償還による収入	1,142	775
投資有価証券の取得による支出	△1,373	△1,309
投資有価証券の売却及び償還による収入	23	181
有形固定資産の取得による支出	△54	△51
有形固定資産の売却による収入	0	10
無形固定資産の取得による支出	△292	△40
保険積立金の積立による支出	△72	△77
保険積立金の解約による収入	71	79
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△22	—
その他	△1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△900	△1,402
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△40
長期借入金の返済による支出	△12	△62
自己株式の取得による支出	△99	△599
配当金の支払額	△382	△391
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△495	△1,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	89	135
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	461	△897
現金及び現金同等物の期首残高	3,602	4,063
現金及び現金同等物の期末残高	4,063	3,166

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	ハンドラ	テスト	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	1,654	3,027	1,209	5,892

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	マレーシア	欧州	米州	その他	合計
2,022	1,013	588	1,018	110	344	793	5,892

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	ハンドラ	テスト	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	2,547	1,974	1,046	5,567

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	マレーシア	欧州	米州	その他	合計
1,282	1,058	86	1,413	291	260	1,174	5,567

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. その他への売上高に分類した額のうち、フィリピンへの売上高は925百万円であります。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
INFINEON TECHNOLOGIES (MALAYSIA) SDN BHD	596	半導体検査装置

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,585.77円	2,723.06円
1株当たり当期純利益	77.25円	86.49円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	427	463
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	427	463
普通株式の期中平均株式数（千株）	5,533	5,354

(重要な後発事象)

(自己株式の無償取得)

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第155条第13号及び同法施行規則第27条第1号の規定に基づき、自己株式の無償取得に係る事項について決議しました。

詳細については、本日公表しました「自己株式の無償取得に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 受注及び販売の状況

① 受注実績

当連結会計年度の受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高	対前期増減率 (%)	受注残高	対前期増減率 (%)
ハンドラ (百万円)	3,314	134.9	1,762	77.1
テスト (百万円)	1,117	△30.4	659	△56.5
パーツ等 (百万円)	1,030	0.4	134	△10.3
合計 (百万円)	5,462	35.1	2,556	△4.0

(注) 金額は販売価格によっております。

② 販売実績

当連結会計年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	対前期増減率 (%)
ハンドラ (百万円)	2,547	53.9
テスト (百万円)	1,974	△34.8
パーツ等 (百万円)	1,046	△13.5
合計 (百万円)	5,567	△5.5

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 役員の異動

役員の異動につきましては、2026年4月28日に公表いたしました「新任の監査等委員である取締役の選任に関するお知らせ」をご覧ください。